



平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年2月5日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社トーアミ

コード番号 5973 URL <http://www.toami.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 北川芳徳

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 服部利昭

四半期報告書提出予定日 平成23年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 072-876-1121

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	9,766	△18.3	△450	—	△384	—	△607	—
22年3月期第3四半期	11,956	△25.7	△970	—	△918	—	△990	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	△96.64	—
22年3月期第3四半期	△157.60	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第3四半期	17,074	11,755	68.8	1,911.03
22年3月期	17,359	12,549	72.3	1,996.00

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 11,755百万円 22年3月期 12,549百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	15.00	—	7.50	22.50
23年3月期	—	7.50	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,000	△15.1	△270	—	△190	—	△320	—	△50.90

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P3「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無
新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）
（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無
（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
① 会計基準等の改正に伴う変更 無
② ①以外の変更 無
（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）
① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期3Q 6,400,000株 22年3月期 6,400,000株
② 期末自己株式数 23年3月期3Q 248,781株 22年3月期 112,902株
③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期3Q 6,281,617株 22年3月期3Q 6,287,098株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想のご利用に当たっては、【添付資料】P2「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(第3四半期連結累計期間)	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 補足情報	8
生産、受注及び販売の状況	8

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中国をはじめとするアジア諸国やその他の資源国を中心とした海外景気を持ち直しは見られたものの、国内の高い失業率や、円高による企業収益の圧迫等により、依然として厳しい状況で推移しました。

当社グループの主な事業分野である建設・土木業界におきましても、新設住宅着工戸数は対前年比において回復の兆しが見られるものの、未だ低い水準で推移しており、公共投資も低迷が続くなど、本格的な需要の回復には至らず、極めて厳しい経営環境となりました。

このような環境のもと、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は97億66百万円（前年同四半期比18.3%減）となり、営業損失は4億50百万円（前年同四半期比53.6%減）、経常損失は3億84百万円（前年同四半期比58.2%減）、四半期純損失は繰延税金資産の取崩しを行った結果、6億7百万円（前年同四半期比38.7%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、170億74百万円となり、前連結会計年度末比2億85百万円減少しました。主な要因としましては、現金及び預金が3億円増加しましたが、受取手形及び売掛金が2億3百万円、有形固定資産が2億31百万円、投資有価証券が69百万円それぞれ減少したことによるものです。

負債の部は、53億19百万円となり、前連結会計年度末比5億8百万円増加しました。主な要因としましては、支払手形及び買掛金が5億84百万円増加したことによるものです。

純資産の部は、117億55百万円となり、前連結会計年度末比7億93百万円減少しました。主な要因としましては、四半期純損失6億7百万円を計上したことにより利益剰余金が7億1百万円減少したことによるものです。

これにより、自己資本比率は、68.8%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、9億78百万円となり、前連結会計年度末比3億円の増加となりました。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、4億13百万円の獲得（前年同四半期比30億90百万円の減少）となりました。主な要因としましては、税金等調整前四半期純損失を4億14百万円計上しましたが、非資金費用である減価償却費2億98百万円の計上とたな卸資産が1億32百万円、仕入債務5億84百万円それぞれ増加しましたが、売上債権が2億3百万円減少したことによるものです。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、48百万円の支出（前年同四半期比86百万円の減少）となりました。主な要因としましては、有形固定資産の取得による支出42百万円によるものです。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、64百万円の支出（前年同四半期比32億58百万円の減少）となりました。主な要因としましては、短期借入金の純増額70百万円、自己株式の取得による支出47百万円、配当金の支払87百万円によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後のわが国経済は、引続き個人消費の低迷や企業の設備投資の抑制などにより、景気の先行きは不透明な状況にありますが、当社グループにおいては、人員の適正配置による生産効率の向上、徹底的なコスト低減策の実施等、業績の改善に向けて努力してまいります。

なお、平成22年11月8日に公表しました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

四半期連結損益計算書の表示方法の変更

「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成20年12月26日）に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成21年3月24日 内閣府令第5号）の適用により、当第3四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純損失（△）」の科目で表示しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	978,410	678,074
受取手形及び売掛金	4,984,344	5,187,920
商品及び製品	600,991	581,969
仕掛品	296,889	252,165
原材料及び貯蔵品	1,795,857	1,726,850
繰延税金資産	—	122,082
その他	48,726	77,610
貸倒引当金	△25,527	△30,217
流動資産合計	8,679,692	8,596,455
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,272,170	1,345,167
機械装置及び運搬具（純額）	921,264	1,079,571
土地	5,413,825	5,413,825
建設仮勘定	3,960	1,700
その他（純額）	19,564	22,191
有形固定資産合計	7,630,786	7,862,457
無形固定資産		
のれん	52,250	66,500
その他	106,038	129,013
無形固定資産合計	158,288	195,513
投資その他の資産		
投資有価証券	386,091	455,987
前払年金費用	133,052	149,562
その他	100,658	125,556
貸倒引当金	△13,900	△25,552
投資その他の資産合計	605,900	705,553
固定資産合計	8,394,975	8,763,525
資産合計	17,074,668	17,359,980

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,071,460	1,486,575
短期借入金	2,100,000	2,030,000
未払法人税等	12,925	—
賞与引当金	25,693	104,686
役員賞与引当金	11,250	15,000
その他	432,894	559,531
流動負債合計	4,654,224	4,195,793
固定負債		
繰延税金負債	357,009	326,917
退職給付引当金	36,446	35,176
役員退職慰労引当金	260,490	251,800
その他	11,329	1,230
固定負債合計	665,274	615,124
負債合計	5,319,499	4,810,918
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,290,800	1,290,800
資本剰余金	1,207,310	1,207,310
利益剰余金	9,325,753	10,027,108
自己株式	△112,696	△65,266
株主資本合計	11,711,166	12,459,951
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	44,002	87,088
繰延ヘッジ損益	—	2,020
評価・換算差額等合計	44,002	89,109
純資産合計	11,755,169	12,549,061
負債純資産合計	17,074,668	17,359,980

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
売上高	11,956,087	9,766,725
売上原価	11,125,608	8,619,418
売上総利益	830,478	1,147,307
販売費及び一般管理費	1,801,016	1,597,371
営業損失(△)	△970,537	△450,064
営業外収益		
受取利息	371	203
受取配当金	4,173	4,578
受取賃貸料	5,640	5,547
為替差益	29,932	52,224
その他	32,611	16,604
営業外収益合計	72,729	79,159
営業外費用		
支払利息	18,444	10,440
その他	2,599	2,757
営業外費用合計	21,044	13,197
経常損失(△)	△918,852	△384,102
特別利益		
固定資産売却益	—	144
貸倒引当金戻入額	6,341	8,506
特別利益合計	6,341	8,651
特別損失		
固定資産除却損	1,513	1,786
特別退職金	—	27,630
環境対策費	—	9,398
その他	393	—
特別損失合計	1,906	38,814
税金等調整前四半期純損失(△)	△914,417	△414,265
法人税、住民税及び事業税	10,665	9,662
法人税等調整額	65,782	183,120
法人税等合計	76,448	192,783
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	—	△607,049
四半期純損失(△)	△990,865	△607,049

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△914,417	△414,265
減価償却費	361,305	298,795
のれん償却額	14,250	14,250
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△94,885	△16,342
賞与引当金の増減額(△は減少)	△112,669	△78,992
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△10,000	△3,750
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△4,228	1,269
前払年金費用の増減額(△は増加)	116	16,510
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△14,437	8,690
受取利息及び受取配当金	△4,544	△4,782
その他の収入	△621	△182
支払利息	18,444	10,440
固定資産除却損	1,513	1,786
売上債権の増減額(△は増加)	2,259,127	203,576
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,899,405	△132,753
仕入債務の増減額(△は減少)	△112,678	584,884
その他	252,382	△128,616
小計	3,538,061	360,516
利息及び配当金の受取額	4,562	4,779
利息の支払額	△16,971	△10,334
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△21,415	58,732
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,504,237	413,694
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△125,136	△42,050
無形固定資産の取得による支出	△9,374	△4,382
投資有価証券の取得による支出	△3,022	△3,150
その他	2,174	722
投資活動によるキャッシュ・フロー	△135,358	△48,860
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	250,000	890,000
短期借入金の返済による支出	△3,400,000	△820,000
自己株式の取得による支出	—	△47,429
配当金の支払額	△172,611	△87,068
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,222,611	△64,498
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	46,267	300,335
現金及び現金同等物の期首残高	836,535	678,074
現金及び現金同等物の四半期末残高	882,803	978,410

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

当社グループは、土木建築用資材事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

当社及び当社の連結子会社は、事業区分が単一セグメントであるため、生産、受注及び販売の状況において、対前年四半期比を記載しております。

(1) 生産実績

当社グループの当第3四半期連結累計期間の生産実績は、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	前年同四半期比 (%)
土木建築用資材 (千円)	7,892,157	79.0
合計 (千円)	7,892,157	79.0

(注) 1. 金額は製造原価によっております。

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 商品仕入実績

当社グループの当第3四半期連結累計期間の商品仕入実績は、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	前年同四半期比 (%)
土木建築用資材 (千円)	945,199	88.9
合計 (千円)	945,199	88.9

(注) 1. 金額は仕入価額によっております。

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 受注状況

当社グループは見込生産を行っているため、該当事項はありません。

(4) 販売実績

当社グループの当第3四半期連結累計期間の販売実績は、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	前年同四半期比 (%)
土木建築用資材 (千円)	9,766,725	81.7
合計 (千円)	9,766,725	81.7

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。